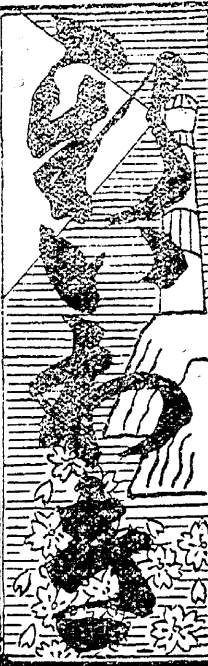


八月一日夕刊



郵税十五錢 第一二部二錢 廣告料 一行四十錢 事務所指定 廿錢 發行所 印刷所 谷 政 行 新 報 社 福 島 縣 平 野 町 大 野 五 新 報 社

赤坂氏を満場一致で 政友派の豫選総会

今日平町の衆議館に於て

集まつた同志百五十名

国民同盟選挙 対策協議

けふ執行委員会

石城郡政友会部の○秋縣議選 豫選総会は今日午後二時 半から平町衆議館で開催され たが出席者は木村部会長井上 幹事長外金成貴院議院、鈴木、佐藤の兩代議員その他百 五十名で木村部会長座長に推 され井上氏から無競争を希望 して民政派と妥協成らなかつ た経過及び幹部会が選んだ赤 坂氏の立候補決意に至る報告 あり満場一致で同氏の推薦に 決したる後開議準備に關す る議に移り木村部会長を選舉 事務長とする對戦部署を定め て午後四時散會したが事務所 は郡南を統ぶる爲めの植田町 と郡北の同志を率ひる平町の 二ヶ所に設置すると

選挙事務打合

今回の縣議補選候補者に支 部長松本清之丞氏を擁立した 全日本國民同盟石城支部では 一日午後六時から平町田町松 本氏の執行委員会を開き選 舉對策及び演說日制等を決定 する

平町の高利債借換

大体成案まよこまる

近く町會へ提案する

平町の高利債借換へは既報の 如く千代田生命と大藏省預金 部との間に交渉を重ねつゝあ つたが此程漸やく左の如き成 案を得た、即ち

勸銀より借入れの一萬八千 八百三十七圓三十四錢(年 利七分)及び千代田生命よ り借入れの九萬五千三十圓 五十八錢(年利六分五厘)

常識講座

ゼネストはゼネラルス トライキの略で總同盟 罷業のこと但し一區域 罷業又は一國內の總 罷業の謂でなく一般經 済組織若くは社會組織 を破壊の目的で共突効 果の總罷業のことだ

夏秋蠶の 掃立増加

石城地方に於ける夏秋蠶の掃 立高は第一回の豫想で白蠶十 七萬三千二百六十瓦(蠶種一 三四八二枚)黄蠶四萬三千瓦 (蠶種三二五〇枚)の合計一万 六千六百三十二枚を見込まれ たが今日一日を中心とする掃立 の模様では糸價高を豫想され る關係で尙ほ幾分の増加を見 るものゝ如く最終蠶までには 一割に近い増加でないかと

平驛の客貨收入 赤字から黒字へ

貨物で四千四百余圓の増収

旅客もそろそろ好轉向

打續く不景氣で赤字のみを繰 返してゐた平驛は昨年末から の業績好轉に貨物方面に若干 づゝの増収を見せ本年度に入 つて益々好況に向つてゐる既 往三ヶ月の成績は

四月七五五圓(一五二九 圓増) 五月七一四圓(一 七〇圓増) 六月六三六圓 (一八五圓増)

合計十一萬三千八百六十七 圓九十二錢は年利四分二厘 の大藏省地方資金に借換へ 又簡易保險局より年利六分 五厘で借入れの六萬二千四 百五十四圓三十七錢、一万四 百八十四圓、一萬三千三百 四十三圓二十六錢合計八万 六千二百七十七圓六十三錢 を年利五分六厘の千代田生

民間捕賊功勞者

何れも平署關係五氏

縣刑事協會から表彰

左記五氏は三十一日付で民間 捕賊功勞者として金一封を添

勇躍する警中軍

東北制覇第一歩

先づ強豪遠野中を撃碎す

全國中等野球東北豫選に 北豫選は一日午前八時から岩 手縣盛岡中學グラウンドに舉 行されたが福島縣代表として 福島中學と共に出場した磐城 中學は勇躍優勝候補と見ら れてゐた東北の強豪遠野中學 と對戦、これを四A對一で撃 破した(バッテリー磐城中田 杉浦、遠中村津一、中村) 磐中 先攻、午前八時開始

宮城縣工大敗

宮城縣中學對盛岡中學との試合 は午前十時から盛岡グラウン ドで舉行、七對三で宮城縣工 大敗

今日から夏休み

楽しい休暇中の 各學校の催し物

町内の各小學校は今日から夏 期休暇に入ったが楽しい休暇 期休暇に入ったが楽しい休暇 中の各校行事は左の如くであ る

第一校 一日から八日まで 四倉海岸に臨海學校を開設、 五人以上希望児童約八十名が 参加する、三、四の二日間關 へ濱遊び、日光浴、陸上競技 をなし、遊船を見學して歸る、 第三校 八日豊間海岸に海濱 探勝等を行ふ、二十五日から

青年一夜講習

入道野村青年團では一日から 二日間、上道野青年團では二 日から二日間、時局講演會な らびに一夜講習會を開催する が講師は縣岩崎社會教育主事 補及び黒田吉之助氏である

農銀支店長更迭

農工銀行平支店長河内八十治 氏は今回停年のため退職した 後任は本店貸付課長伊達智山 氏と決定

平署組大捷

對入山炭礦劍道戰 平署對入山の劍道試合は三十 一日午後三時から入山小學校 で舉行、十六對六で平署大捷 した、戦績左の如し

平署 2:0 中村 入山 2:0 庄司(初) 菊地 2:0 淺岡(初) 高橋(初) 2:1 根本(同) 大谷(同) 2:1 菅野(同) 芳賀(同) 0:1 高橋(同) 室井(同) 2:1 小野(同) 佐藤(同) 0:2 安田(同) 鈴木(同) 2:0 浦本(二) 高松(三) 2:0 安孫子(三) エキリ 小名濱町横町 二一鈴木よし子(四)は三十一 日疫病と決定

朝のラヂオ体操

今日から始まる 平町ラヂオ体操の朝のラヂ オ体操は今朝から第一校及 び第三校庭で開かれた、兩校 とともに午前五時半には児童が校 庭を埋め一般参加者も第一に は百名、第三には五十名ほど あり第一校は青沼町長、第三 校では酒井助役の挨拶があつ たのち國旗掲揚式が行はれ六 時半から指導者の合圖で體操 が開始されいづれも熱心に手 を振り足を揚げて同七時盛況 裡に第一日を終つた、二十日 まで毎朝(雨天の際は講堂で) 續いて行はれる

行政區長會

五日招集と決定 平町では五日午前九時から町 内行政區長を招集し事務上の 打合せを行ふが之は平町で始 めての試みで今後二年一回づゝ 紅舞劇演

△平館一松竹右太プロ 白 井戰太郎監督 市川右太工 門 谷崎十郎 大江美智子 主演「武藤太平太」◎松竹 蒲田 野村芳亭監督 岡譲 二 川崎弘子主演 サウン ド版「琵琶歌」◎佛蘭西バ ティ・ナタン全發聲 ビエ ール・コロロンビエ原作。脚 色・監督 ジョルジュ・ミ ルトン エレニス・コペー ル主演「巴里の子」◎東京 紅舞劇演

俳句の記

句會の記 (六)

満壽莊主人
◎雲の峰かどやく中の山家
かな

先生曰く この句はこのまゝでは一寸わからぬ句でありま
す山家といふのだから木々に
圍まれた小高い所にある家だ
といふことは解るが雲の峰の
所在が判然しない今作者の意
とそんたくして見れば作者は
雲が聳え立ちそれに灼熱の日
光が映じて赫々と輝いてゐる
其下に小高い山ありそこに二
三の家があつたといふ場所を
詠んだものと思はれるが表現
の方法が悪く努力が足りなかつたが爲に(中)といつたの
か拙く恰も此山家は雲の峯の
中に二三の家らしきものがあ
つたと作者の途方もない想像
を表現した様になつたのであ
ります、だからこれは作者の
見たまゝに

◎雲の峰かどやく下の山家
かな
と眞すべきでせう
満壽莊曰く 同感の至りてす
若しも此(中)が作者の幻想
を現はしたものとすればそれ
は野放圖もない夢幻感であつ
て箒にも棒にもかゝらぬ悪句
となつてしまふのであります
◎たゞの雲あたりに多し雲
の峯
先生曰く 此句は雲の峰が聳
えてゐるその周圍に空をつく
ちぬ雲の多く濃つてゐるとい
ふ光景で雲の峰とたゞの雲と
を對照せしめた作意と見られ
るがたゞの雲といつて句の名
稱を現はさぬのは面白くない
のみならずたゞの句といふ言
葉に詩的含蓄なく又ちたゞ

多しとは説明に過ぎてゐる爲
に失敗した句であります



油問屋 關内油店
支店 平野町 電話長 16
支店 平野町 電話長 16
支店 平野町 電話長 16

新しい柄こ型

夏の涼しい清涼着

ご婦人向... オ子さん向各種

ヤマルツ

香〇四一話電 四平

お醤油は

醤油味噌
たひら正宗
鯉節食料品

舎

ヤマフル

山崎合名會社

明治生命 代理店 山崎與三郎

常磐株式會社

福島縣平野町十五丁目廿六

福幸の主株

- 一、年四分の報賞金を差上げます(他に利益配當)
- 二、一世帯式千圓迄御貸付致します(株券の倍額)
- 三、株券御不用の場合には証券會社で御引受致し、御貸付も御返済も株主本意に御取扱致します
- 四、法律經濟の御相談は無料で御引受致します

耳鼻咽喉科専門

鈴木 正男
平野町(電話五八番)
藤田女學校前

齒科口腔外科

鈴木 喜政
日本齒科醫學士
内郷村高坂醫院前

鈴木醫院

債券公債兩替金融

多田井質店

平野町大工町 電話五九一番

安價で効果的な 天然加里肥

最も適應する作物!

蔬菜 馬鈴薯 里芋 じゃが芋が類

天然加里肥は酸性でないから如何に施用しても土壤を悪變する虞は絕對にありません

一俵 參拾錢

(大量取引は特に割引致します)

製造販賣 金成國雅

平野町 電話 六八八番

貨物自動車の御用命に應じます

勉強振りを御覽下さいませ

食堂の一部

ランチ四品付五十錢 定食五品付 豆圓

西洋料理 支那料理 **ボタン**

電話五七六番

素人にも譯なく塗れる! カセイソ

カベ塗料

(一坪分) 單價一拾五錢

- すぐ乾き... 手間とれず塗れて... それが絶對變色せぬのが特長
- 御婦人や子供にもたやすく塗ることが出来ます
- どんな色合でもございませうから御見本御覽の上是非一度御使用して見て下さい

特約販賣店 大谷建材商店

平野町 電話 三六六番

朝日

煙突は

石綿セメント製

朝日煙突

絕對に ぜいぜい!!!
やくざい!!!
くさらない!!!

経済的で 奥のこころがよい

金屋商店

クスリの調合 平野町五丁目角

山野邊藥局

- ◎ 郷土生藥の研究
- ◎ 和漢藥療法の研究

顧問 藥學博士 柳澤秀吉先生指導

東皇漢藥研究所

主任 藥劑士 山野邊次郎